

鹿児島港臨港道路(鴨池中央港区線)の

橋脚工事をを行います



■ 事業目的

南北約20kmに渡る鹿児島港において、円滑な港湾物流の確保と周辺道路の交通混雑緩和を目的として、鴨池港区から中央港区間に臨港道路をつくる事業を実施しています。

■ 現地工事着手のご報告とご理解・ご協力をお願い

この度、臨港道路をつくるにあたり11基ある橋脚の内、P3橋脚とP9橋脚の2基をつくる工事をを行います。工事はほぼ全ての工程が海上での作業となります。(作業イメージは裏面をご参照下さい)

作業期間中は、騒音や振動などが極力でないよう周辺環境に配慮して作業を行います。

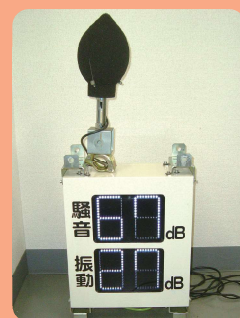
地域の皆様にはご迷惑をおかけしますが、何卒、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

作業工程表

※ 工程は、天候・海象等により多少前後することがございます。

	令和4年			令和5年												令和6年	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
準備工	■																
仮設工				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
基礎工				■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	
躯体工									■	■	■	■	■	■	■	■	
後片付け工																	■

騒音・振動計



『鋼管矢板』を海底地盤に打ち込むときに、リアルタイムで測定が確認できる「騒音・振動計」を設置し、環境基準値内での作業を行い、生活環境に配慮します。
騒音規制値: 85db以下
振動規制値: 75db以下

橋脚工事の作業イメージ

1 仮設工

どうくい・どうわく
導杭・導枠設置



海底地盤へ『鋼管矢板』を鉛直に打ち込むための定規となる導杭・導枠を設置します。

2 基礎工

こうかんやいた
鋼管矢板打設



『鋼管矢板』を海底地盤に打ち込みます。鋼管矢板は橋脚1基当たり24本を使用し、円形に打ち込みます。これを『鋼管矢板井筒』と言います。

3 基礎工

井筒内掘削



橋脚を造る空間を確保するため、『鋼管矢板井筒』の中の海底を掘り下げます。掘り出された土砂は所定場所に適切に処理します。

4 基礎工

底盤コンクリート打設・井筒内排水



井筒内掘削が完了したら、井筒の底から水が湧き出てくるのを塞ぐ蓋の役割を果たす底盤コンクリートを打設します。その後、井筒内の海水を全て抜き、空洞にします。

5 躯体工

こうかんやいたいづつ
橋脚築造
(躯体コンクリート打設)



鋼管矢板井筒内に鉄筋コンクリート製の橋脚本体を造ります。足場、鉄筋及び型枠の設置を行いコンクリートを打設するというサイクルで、下から順番に造り上げていきます。

6 基礎工

こうかんやいたいづつ
鋼管矢板切断・撤去



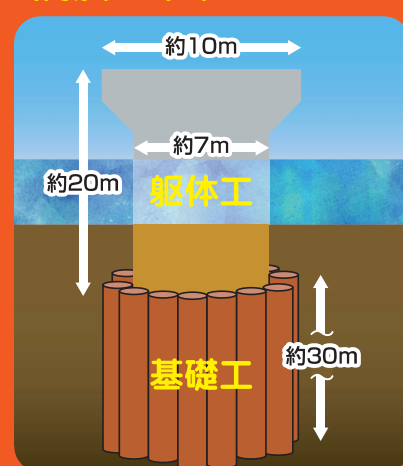
橋脚本体が出来上がったら、海面上まで突き出ていた『鋼管矢板井筒』を海底面付近で切断し取り除きます。

7 橋脚完成



橋脚の完成です。

橋脚の大きさは??



五洋建設株式会社

P3工事担当
現場代理人：竹内 光
監理技術者：橋本 卓磨
TEL：099-298-5346

工事受注者

りんかい日産建設株式会社

P9工事担当
現場代理人：梅木 忠
監理技術者：奥田 充
TEL：099-297-5318

発注者

国土交通省

九州地方整備局
鹿児島港湾・空港整備事務所
TEL：099-223-3296